若手反応を鍵反応として利用する複素環化合物の合成と反応

（京都大学・大宮研）M1　若手　太郎

有機反応は………………………………………………………………………………………………………………。本研究では……………………………………………………………。

・口頭発表、ポスター発表ともに予稿原稿は1/2ページです。A4サイズで上25 mm, 下 160 mm, 左25 mm, 右25 mmの余白は変更しないで下さい。

・左上隅から縦 35 mm, 横 60 mmの部分はあけておいて下さい。講演番号を入れます。

・発表者氏名の前のカッコ内に大学名、研究室名を書き、その後に学年または助教・研究員等の職名を書き、続けて氏名を書いて下さい。研究科名・専攻名・学部名等は不要です。

・名前と本文の間に空の行を１行入れて下さい。

・フォントは講演題名と所属・氏名がゴシック系で14 ptで、それ以外は明朝系で11 ptにして下さい。行間は常識的な範囲で変更して構いません。

・図式・写真の挿入は自由です。

・要旨集は電子版（pdf）として配布予定ですので、カラーを使用いただいて構いません。

・化学会春季年会の要旨集に出してもおかしくない程度に、品位ある内容を心がけて下さい。

・PDFファイルの作成時に、PDFファイルのセキュリティ設定は「なし」にして、フォントをすべての埋め込んで下さい。

・MS-WORDファイル(.docx)とPDFファイル(.pdf)の両方を、メールで送信して下さい。